

FINA Women's Water Polo World League -Woman Super Final 2018 Kunshan-

中国・崑山 2018年5月28日～6月2日

MATCH NO.21

2018/6/2 15:00

トーナメント 第3戦(7-8位決定戦)

AUS (AUSTRALIA)	vs	JPN (JAPAN)
---------------------------	----	-----------------------

10 : 7

1	1st	1
2	2nd	2
3	3rd	2
4	4th	2
PSO		

White Caps				
チーム	AUS			
監督	Athanasios Kechagias			
Caps	Player	PF	G	
1	Lilian Hedges			
2	Madeleine Steere	1		
3	Hannah Buckling			1
4	Elle Armit	2		2
5	Isobel Bishop	2		2
6	Bronwen Knox			1
7	Pascalae Casey			
8	Amy Ridge	2		3
9	Zoe Arancini (1)			1
10	Jess Zimmerman	1		
11	Morgan Baxter			
12	Lena Mihailovic	2		
13	Gabriella Palm			

Blue Caps				
チーム	JPN			
監督	本宮 万記弘			
Caps	Player	PF	G	
1	塩谷 南美			
2	有馬 優美	2		3
3	稲場 朱里	1		
4	曲山 紫乃	2		1
5	坂上 千明			
6	山本 実乃里	1		2
7	橋田 舞子			
8	新澤 由貴	2		
9	細谷 香奈			
10	野呂 美咲季	1		
11	徳用 万里奈			
⑫	鈴木 琴莉	2		1
13	青木 美友			

《 戦評 》

スーパーファイナル最終日、7-8位決定戦はオーストラリアとの試合で、直前の中国合宿でも練習試合をした相手である。第1ピリオド、互いに手の内を知っていることもあり、なかなか得点が決まらない。ラリーが続いた中、アーリーオフenseからチャンスをつくり、有馬がミドルシュートで得点する。相手もセットになる前に日本のDFを崩し、ミドルシュートを決め1-1とする。相手のコントラフェールが多くなり、カウンターアタックで得点を重ねたいところであったがシュートが思うように決まらず、第3ピリオド終えて6-7。最終ピリオド、オーストラリアは慎重にパス展開し、オーバータイム残り1秒で粘り強く得点するなど、要所要所で確実なプレーをしてきた。最終的に7-10と点差を広げられ、8位でワールドリーグスーパーファイナルを終えた。